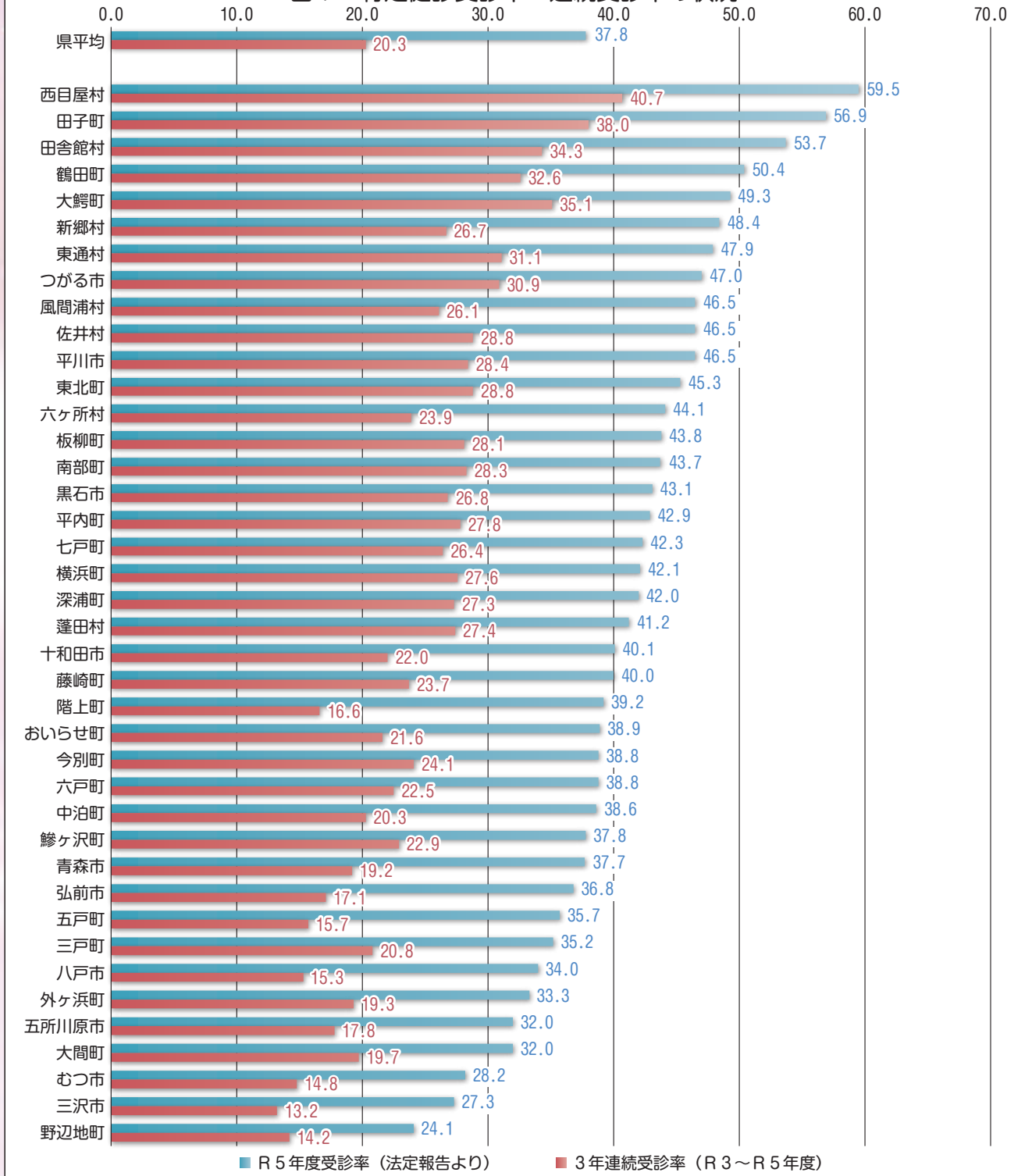


図1 特定健診受診率・連続受診率の状況



～受診勧奨は対象者に優先順位をつけて効果的に進めよう～

KDBシステムの「被保険者管理台帳」(図2)は、40歳から74歳の被保険者全員を対象に直近10年間の健診受診(保健指導)の有無、医療機関受診(生活習慣病)の有無、介護認定(介護受給)の有無をリストで見ることができます。

市町村においては、このデータを使用することで、健診複数年未受診者や医療未受療者、年齢などによりターゲットを絞った受診勧奨を進めることができますので、是非ご活用ください。

データベースコーナー

特定健診受診率と3年連続受診率の状況

KDBシステムの「被保険者管理台帳【R05年度（累計）】」データを加工し、令和6年度特定健診対象者が令和3年度～令和5年度の3年間連続して受診している割合をとりまとめました。（図1参照）

本県の令和5年度における3年連続受診率は、前年度比1.0ポイント増の20.3%となり、2年連続の増加となりました。（昨年度は令和元年度以来、3年ぶりの増加）

連続受診率は、保険者が推進する健診が地域に根付いているかどうかの指標となります。

また、毎年継続して受けていただくことにより、以前の状態との変化が見え、疾病の早期発見につながりやすくなることから、被保険者自身の健康意識の向上と医療費適正化の効果が期待できます。

引き続き、継続した受診率向上の取組を進めていきましょう。

～ 連続受診率の算出方法 ～

- ① KDBシステム「被保険者管理台帳」を開く（図2参照）
- ② CSVデータをダウンロード（図3参照）
- ③ 国保取得年月日欄で「R6年4月2日以降」の資格取得者を削除
- ④ 国保喪失年月日欄で資格喪失者を削除 ⇒ R6年度健診対象者数が判明
- ⑤ フィルタ機能によりR3、R4、R5の3年連続受診者を抽出
⇒ R3～R5年度連続受診者数が判明
- ⑥ $3年連続受診率 = R3 \sim R5年度連続受診者数 \div R6年度健診対象者数$

図2

図3（不要なセル削除後）

当該年(健診)	1年前(健診)	2年前(健診)	3年前(健診)	4年前(健診)	国保取得年月日	国保喪失年月日
0			0		4211101	4250122
0			0		4210411	
0			0		4201120	
0			0		4220816	
0			0		4210401	4270509
0			0		4210811	4280722
0			0		4220506	
0			0		4220506	
0			0		4260205	4280523
0			0		4231028	
0			0		4270417	
0			0		4270417	
0			0		4270902	
0			0		4150601	
0			0		4150601	
0			0		3400925	
0			0		4201119	
0			0		4140426	
0			0		4140426	
0			0		4110621	
0			0		4111211	
0			0		3501001	
0			0		4251001	
0			0		4230401	4250402
0			0		4180501	
0			0		4170301	4241015
0			0		4140401	4280323